

平成30年9月20日
旭川地方気象台

旭岳の「初冠雪」を観測しました

本日（9月20日）、旭岳の初冠雪を観測しましたのでお知らせします。

これは、平年（9月25日）と比べて5日早く、昨年（9月30日）よりも10日早い観測となります。

●本日、旭岳の初冠雪を観測したことに関する概況

北海道の上空に10月上旬から中旬並の寒気が入り、気圧の谷の通過に伴った降水が旭岳山頂付近では雪となりました。

●初冠雪の観測について

冠雪とは、山頂付近にかぶさるように降り積もった雪のことをいい、夏が終わった後に初めて旭川地方気象台から冠雪が確認できた場合に初冠雪として記録しています。ここ旭川地方気象台では、大雪山系の旭岳の初冠雪を記録していますが、山頂付近が積雪となっても、雲に覆われていたり、視程が悪い等の理由で、旭川地方気象台から山頂や中腹の状況が確認できない場合は、初冠雪とはなりません。

<参考資料>

昨年（平成29年）の初冠雪	9月30日
初冠雪の平年値	9月25日
初冠雪の最早（最も早い）	9月 6日
初冠雪の最晩（最も遅い）	10月15日

<早い記録>

1位	9月 6日	大正 14(1925)年
2位	9月 7日	昭和 22(1947)年
3位	9月 8日	昭和 53(1978)年
4位	9月 9日	昭和 10(1935)年
5位	9月 9日	明治 39(1906)年

<遅い記録>

1位	10月15日	平成 16(2004)年
2位	10月14日	平成 24(2012)年
3位	10月 8日	平成 6(1994)年
4位	10月 7日	大正 8(1919)年
5位	10月 6日	平成 12(2000)年

【観測開始：1888（明治21）年】

<本件の問い合わせ先>

平日： 電話（0166）32-7102
夜間・休日： 電話（0166）32-6368